



ライオンズクラブ国際協会 333-C 地区 船橋ライオンズクラブ会報 vol.9

FUNABASHI LIONS CLUB NEWS

発行者：船橋ライオンズクラブ会長 L大貫秀一 編集者：IT・PR 委員長 L 斎藤真治 平成 25 年 7 月発行

第53代会長就任挨拶 L大貫秀一

L字の輪 楽しく拡げて ウイ・サーブ

この度船橋ライオンズクラブ第53代会長を拝命し歴史ある当クラブの重さを肩にひしひしと感じているL大貫秀一であります。

本来ですと会長就任を控えた前年にクラブの長として自分が成し遂げたい事をじっくり考え会長職に臨むところでありましたが、現業に追われ例会や理事会に参加することが精いっぱい、とても来期に向けての展望など考える余地が無い状態のままバトンタッチをしてしまいました。

幸いベテランのメンバーL志村が幹事の職を快く引き受けて下さいましたので質実なL灌口を会計職に伴い無事に新年度へ向けて船出する事が出来ました。これは、ライオンズの相互扶助の精神に私自身が抱擁されていると感じざるを負えないうれし出来事でした。



第53代会長 L大貫秀一

私の泣き言を書き連ねたような感がありますが、日本のライオンズクラブの現状として同じような境遇の方々も多く見受けられるような気がいたします。

ライオンズ活動を余裕でされている人、うまく両立されている人、現業に追われながらされている人と、さまざまな境遇の中でそれぞれにあったライオンズ活動が求められているのではないのでしょうか。日本の経済はかつてのような右肩上がりの高度経済成長は恐らくないでしょう。ライオンズクラブにおいてもかつて行っていたアクティビティを現在も同じようにやっている様では、どこかに無理が生じてしまい苦しいアクティビティになってしまっているのではないのでしょうか。クラブの経済状況やメンバー構成の現状を踏まえた上で自分達の出来る範囲のアクティビティを模索しながら「無理なく楽しく実行」する。

そして一般市民、学生、子供たちと手を携えて活動を共にするならば、きっと賛同者も増え今求められているニーズに合った「奉仕の輪が拡がって行く」のではないのでしょうか。私はそう信じスローガンに「L字の輪 楽しく拡げて ウイ・サーブ」と掲げさせて頂いたいただきます。

八丈島にてサッカーボール贈呈式



7月20日、東京八丈島ライオンズクラブ例会に於いて、サッカーボール30個を船橋LCより八丈島サッカークラブに贈呈し、八丈町長・八丈島サッカー協会会長より感謝の言葉と記念品を受領しました。八丈島LC例会では熱い歓迎をして頂き、とても楽しい例会を味わいました。

3月17日に開催した船橋寄席の収益から、青少年健全育成と八丈島との友好を深める事を目的とした企画であり、船橋LC全会員の力とチケット購入して頂いた皆様のご協力のお陰で、成し得たアクトです。

この場を借りまして改めて皆様にお礼申し上げます。

贈呈式に出席したのはL高橋弘明、L斎藤真治、L池野秀基の3名でした。

今年もやります 流しそうめん

8月4日は富士見幼稚園にて中古眼鏡梱包&流しそうめんを開催致します。昨年よりも多くの参加者が見込まれております。その模様は次号で報告致します。

ジュリエッタさん 船橋LC例会訪問



いろんな御土産頂きました

7月25日第二例会にYCE生のジュリエッタさんが出席してくれました。この日はホストファミリーのL三橋令夫人と御息女家族そしてL藤原ZCも出席して頂き、とても賑やかな例会となりました。ジュリエッタさんには流しそうめんも体験して頂く予定です。

納涼例会は サンセットクルーズ

8月24日は納涼例会、ジャズを生演奏を聴きながらのサンセットクルーズ、三番瀬より出港。